

地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	延岡市 45203
地域名 (地域内農業集落名)	川内名① (下塚集落、松瀬集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	62.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	4.9 ha
② 田の面積	6.4 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.4 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	11.3 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・現在、しきみ部会の下塚支部、柚陸支部併せて26名の部会員で構成されており、高齢化による担い手不足が喫緊の課題である。また、しきみは就農してすぐ結果が出る作物ではないので挫折してしまう新規就農者もいる。(下塚集落)
- ・水害や獣害が多く、地域として農家数も少ないため対策が困難である。また、水路も老朽化している状況。(松瀬集落)

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・しきみを主要作物とし、地域内外から多様な担い手を確保する。また、現在のしきみ農家から技術の継承を行いながらしきみ部会としてしきみ園を守っていく。(下塚集落)
- ・水稻や畑作物を中心に栽培しているが、耕作者の高齢化が顕著であり1人当たりの栽培面積も少なく、今後も地域の農地を守るために担い手の確保やリタイヤ農家の農地を引き継いでいき、耕作放棄地を増やさないようにする。(松瀬集落)

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・耕作者の高齢化や耕作不利(水害、鳥獣被害)な条件ではあるが、担い手が出てきた際には農地の集積・集約化を進めていく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	26.4	%	将来の目標とする集積率
			26.8 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・耕作者が高齢化しており、今後の担い手についても見つからない状況だが、担い手が出てきた際には農地の集約化を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・後継者にリタイヤ農家のしきみ園を継承してもらうべく、栽培技術の継承を早い段階から行う。(下塚集落) ・今後、耕作者の減少が見込まれるためリタイヤ農家の農地をだれが耕作していくかが喫緊の課題であり担い手が出てきた際には農地の集積・集約化を行政や関係機関と連携して進めていく。(松瀬集落)
(2)農地中間管理機構の活用方法
・中山間地域で高齢化による耕作者の減少などで農地の集積・集約化は難しいが、活用できるような農地は活用していく。
(3)基盤整備事業への取組
・現状としては農家数も少なく、今後減少していくことが懸念されるため具体的な活用方法には至っていない。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・しきみに関しては現在、農業改良普及センター、JAによる産地ビジョンという取り組みを行っており、今後の経営に関する課題や目標を明確にするための調査を行っている。その結果を市やその他の関係機関と情報共有を行い、生産体制の改善に努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・品質の向上に努めていき、ドローンでの防除作業など作業の省力化が図れるところは前向きに検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①今後、鳥獣被害を少しでも抑えるために地域と行政が連携し、罾や柵の設置が効果的となるよう計画する。
③将来的に作業の省力化を図るため、ドローンによる防除作業を実施する。
⑦草刈り作業等を積極的にを行い、農地の保安全管理に努める。
⑧農業用施設(用排水路やポンプ等)の点検を行い、必要があれば修繕等も行政と相談し行っていく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	38経営体		56.1 ha	0 ha		59.5 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	認農1	しきみ	2 ha	0 ha	しきみ	2 ha	0 ha	認農1	うち農地(0.5ha)
2	認農	認農2	しきみ	1.2 ha	0 ha	しきみ	1.2 ha	0 ha	認農2	うち農地(0.5ha)
3	認農	認農3	しきみ、水稲	1.5 ha	0 ha	しきみ、水稲	1.8 ha	0 ha	認農3	うち農地(0.4ha)
4	認農	認農4	しきみ	5 ha	0 ha	しきみ	5 ha	0 ha	認農4	うち農地(0.1ha)
5	認農	認農5	しきみ	2.6 ha	0 ha	しきみ	2.6 ha	0 ha	認農5	うち農地(0.1ha)
6	認農	認農6	しきみ	1.5 ha	0 ha	しきみ	1.5 ha	0 ha	認農6	うち農地(0.3ha)
7	認農	認農7	しきみ	1.4 ha	0 ha	しきみ	1.4 ha	0 ha	認農7	うち農地(0ha)
8	認農	認農8	しきみ	0.3 ha	0 ha	しきみ	0.3 ha	0 ha	認農8	うち農地(0.3ha)
9	認就	認就	しきみ	1 ha	0 ha	しきみ	1 ha	0 ha	認就	うち農地(0.1ha)
10	利用者	利用者1	しきみ	1.7 ha	0 ha	しきみ	1.7 ha	0 ha	利用者1	うち農地(0.4ha)
11	利用者	利用者2	しきみ	3 ha	0 ha	しきみ	3 ha	0 ha	利用者2	うち農地(0.3ha)
12	利用者	利用者3	しきみ	2.1 ha	0 ha	しきみ	2.1 ha	0 ha	利用者3	うち農地(0.3ha)
13	利用者	利用者4	しきみ	1.2 ha	0 ha	しきみ	1.2 ha	0 ha	利用者4	うち農地(0.1ha)
14	利用者	利用者5	しきみ	2 ha	0 ha	しきみ	2 ha	0 ha	利用者5	うち農地(0.4ha)
15	利用者	利用者6	しきみ	0.5 ha	0 ha	しきみ	0.5 ha	0 ha	利用者6	うち農地(0.4ha)
16	利用者	利用者7	しきみ	3.6 ha	0 ha	しきみ	3.8 ha	0 ha	利用者7	うち農地(0.5ha)
17	利用者	利用者8	しきみ	3.2 ha	0 ha	しきみ	3.2 ha	0 ha	利用者8	うち農地(0.4ha)
18	利用者	利用者9	しきみ	4.3 ha	0 ha	しきみ	4.3 ha	0 ha	利用者9	うち農地(2.2ha)
19	利用者	利用者10	しきみ	3.5 ha	0 ha	しきみ	3.5 ha	0 ha	利用者10	うち農地(0.4ha)
20	利用者	利用者11	しきみ	4.7 ha	0 ha	しきみ	4.7 ha	0 ha	利用者11	うち農地(0.5ha)
21	利用者	利用者12	しきみ	2.1 ha	0 ha	しきみ	2.1 ha	0 ha	利用者12	うち農地(0ha)
22	利用者	利用者13	しきみ	0.7 ha	0 ha	しきみ	0.7 ha	0 ha	利用者13	うち農地(0.4ha)
23	利用者	利用者14	しきみ	2.6 ha	0 ha	しきみ	2.6 ha	0 ha	利用者14	うち農地(0.5ha)
24	利用者	利用者15	しきみ	2.1 ha	0 ha	しきみ	2.1 ha	0 ha	利用者15	うち農地(0.7ha)
25	利用者	利用者16	露地野菜	0.1 ha	0 ha	露地野菜	0.1 ha	0 ha	利用者16	
26	利用者	利用者17	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	利用者17	
27	利用者	利用者18	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	利用者18	
28	利用者	利用者19	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利用者19	
29	利用者	利用者20	露地野菜	0.02 ha	0 ha	露地野菜	0.1 ha	0 ha	利用者20	
30	利用者	利用者21	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	利用者21	
31	利用者	利用者22	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.8 ha	0 ha	利用者22	
32	利用者	利用者23	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	利用者23	
33	利用者	利用者24	露地野菜	0.04 ha	0 ha	露地野菜	0.1 ha	0 ha	利用者24	
34	利用者	利用者25	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	利用者25	
35	利用者	利用者26	露地野菜	0 ha	0 ha	露地野菜	0.1 ha	0 ha	利用者26	
36	利用者	利用者27	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	利用者27	
37	利用者	利用者28	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.8 ha	0 ha	利用者28	
38	利用者	利用者29	水稲	0.08 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	利用者29	